

ウェルビーイング研究科 ウェルビーイング専攻 [修士課程]

ディプロマ・ポリシー(DP)	カリキュラム・ポリシー(CP)
<p>◆ウェルビーイング専攻 [修士課程]</p> <p>ウェルビーイング専攻 [修士課程] では、以下の要件をすべて満たし、所定の年限以上在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、修士論文を提出して論文審査及び口述試験に合格した者に対し、「修士(ウェルビーイング)」の学位を授与する。</p> <p>1. <広い世界理解力> 世界の人類と動植物すべてのウェルビーイングを目指す視野の広さと優れた人格を持つとともに、これからの時代を先導する学問分野横断的なウェルビーイング学の基本と体系を理解していること。</p> <p>2. <新規性・独創性> 学問分野横断的なウェルビーイング学体系の中での自らの活動の新規性・独創性を理解していること。</p> <p>3. <気概と行動力> これからの時代を先導するウェルビーイング学により世界を革新する気概と行動力を持つとともに、そのための活動を鋭意推進する実行力を備えていること。</p> <p>4. <戦略的発信力> 全世界のウェルビーイング推進のために自らの考えを適切にまとめるとともに戦略的に発信する力を有していること。</p>	<p>◆ウェルビーイング専攻 [修士課程]</p> <p>ウェルビーイング専攻 [修士課程] では、学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) を実現するため、以下に示す方針に基づいて教育課程を編成・実施する。</p> <p>ウェルビーイング専攻 [修士課程] の科目群はコア科目群、選択科目群、研究関連科目群から成るが、すべての科目がディプロマポリシーの<広い世界理解力> <新規性・独創性> <気概と行動力> <戦略的発信力> に複合的に関わる。</p> <p>1. <広い世界理解力> コア科目群、選択科目群の幅広い科目によりウェルビーイングという視点から世界を理解する力を養う。また、ウェルビーイング文献特論や修士研究などの研究関連科目における先行研究調査によって具体的に各人の課題に関する広い世界理解を推進する。</p> <p>2. <新規性・独創性> 主に「修士研究」によってウェルビーイング学を自ら開拓する新規性・独創性に関する力を養う。また、研究関連科目群により新規性・独創性の育み方について学ぶ。また、すべての科目から新規性・独創性のヒントを得る。</p> <p>3. <気概と行動力> すべての科目はウェルビーイング学という新たな学問の一部を担うものであるため、全科目に気概と行動力を養うエッセンスが含まれている。特に「修士研究」では独自の研究を通して気概と行動力を養う。</p> <p>4. <戦略的発信力> すべての科目において発表やレポートなどの発信の機会があるため、すべての科目がウェルビーイング学を戦略的に発信する力の学びとなる。特に「修士研究」では独自の研究を戦略的に発信する力を養う。</p>